

Interview : 新章の幕開け

中四国営業課の田路(トウジ)です。

今月号では、「工場新設、新設備導入による生産力強化」、「技術人材登用による新規開拓」によって、新たなステージへ進みだした、中本工業株式会社様をご紹介します。エレベーター関連金物の精密板金を得意とする同社は、商圈を徐々に拡大し着実に成長を続けています。今回は、地域の板金製造業を盛り上げたいという想いを持つ中本社長に、これまでの歩みと今後の展望についてお話を伺いました。



中本工業株式会社様(広島県)



田路:この1年間で工場兼事務所の新設や様々な新設備の導入を行われましたが、きっかけは何だったのでしょうか？

中本様:当社は設備も古く、加工精度の面でも限界を感じていたんです。このままでは仕事の幅も広がらないですし、会社として次の段階に進めないと思っていました。そこで、「今しっかり設備を整えて、新たに挑戦しよう」と、思い切って工場新設と複数の設備を新規導入しました。設備導入後は加工のスピードがこれまでの3倍以上になりましたし、加工精度もかなり向上しました。生産キャパもかなり広がりましたし、これまで以上に、精密板金の仕事を拡大したいと思っています。

田路:設備投資によって、対応できる仕事の幅も広がったんですね。

中本様:そうなんです。社内環境も整い、設備も揃ってきたので、今は「**なんでも WELCOME!**」という気持ちで仕事を受けています。おかげで商圈も徐々に拡大しています。実は、広島は板金製造がそれほどは盛り上がっていない地域で、案件が関西へ流れてしまうことも多いんです。だからこそ、まずは当社が地元広島の板金製造を盛り上げれるよう頑張ります。

田路:ぜひ盛り上げていきましょう。また、商圈はどのように拡大されたのでしょうか。

中本様:当社に経験豊富な技術者が入社したことがきっかけのひとつです。彼は加工のノウハウも人脈も豊富で、そのおかげで他県へ仕事の幅が広がりました。会社として次のステージへ進めていると感じています。

田路:人材面でも、経営に追い風をもたらしたのですね。

中本様:はい。ありがたいことに、従業員の数も以前の倍ほどに増えました。近くのコンビニで働いていた方に声をかけて事務員として入ってもらったこともあります。地域の方々にも本当に支えられています。私は「自分が一番ふざけているくらいが、会社はちょうどいい」と思っているんです(笑)。従業員同士が遠慮せずに言い合える会社にしたい。上司・部下の垣根を越えて、みんなで仕事に向き合える環境をつくっていききたいですね。

田路:社長のお人柄もあってこそその取り組みですね。現在も第一線で現場に立たれていると伺いましたが、ものづくりへの想いを教えてください。

中本様:元々先々代が鍛冶屋をやっており、昔からものづくりは身近にありました。ものづくりに共通することですが、イメージや想像だったものが、実際に形になって世の中に生み出される、これは我々製造業でしか味わうことのできない感動が詰まっています。会社としては、これからもさらに成長していきたいと思っていますが、やはり私の根っこにあるのは「**ものづくりが好き**」という気持ちです。これからも従業員とともに、一緒になって現場で活躍し、地元の板金製造を盛り上げていきます。精密板金の仕事は、ぜひ中本工業へよろしく願います。「**生涯現役**」を目指し、これからも働き続けます(笑)

田路:社長を見習って、僕も働いて働いて、、、働いて参りま、、、す(笑)

本社工場
住所:広島県広島市南区皆実町 六丁目13-9
電話番号:082-251-0684
FAX:082-251-5984

白木工場
住所:広島県広島市安佐北区白木町 1779
電話番号:082-573-4680
FAX:082-573-4690



【新工場と加工機】

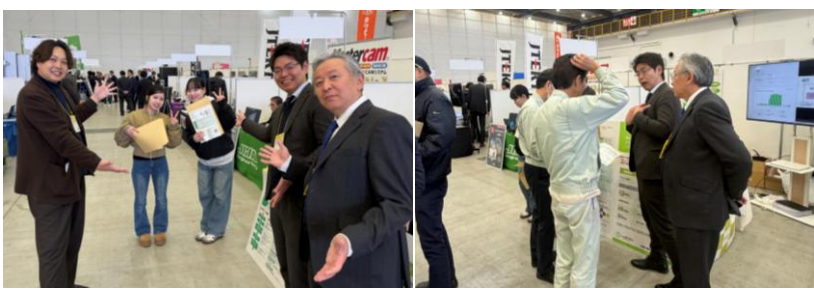


<p>当社HP</p>  <p>ゼロプラスの歴史や理念、事業内容をご紹介します！</p>	<p>カタログ補助金.com</p>  <p>省化補助金(カタログ注文型)対象設備を簡単検索！</p>	<p>CO2比較.com</p>  <p>脱炭素に関する最新情報を随時公開！</p>	<p>エスケイマシン在庫</p>  <p>販売可能な中古機械の在庫一覧です！</p>	<p>Instagram</p>  <p>ゼロプラスの雰囲気や従業員たちの楽しい日常！</p>	<p>公式LINE</p>  <p>大場社長 ゼロプラス 補助金・脱炭素などのお役立ち情報を配信！</p>	<p>問い合わせ先 〒 664-0858 兵庫県伊丹市西台1-5-7 2F TEL 072-764-5340 FAX 03-6800-5265 Mail info@zeroplus-consul.co.jp</p>
---	---	--	--	---	---	---

脱炭素ニュース・展示会出展情報

2026年2月19日～20日に開催された「2026九州ユニークソリューションフェア」に出展しました。約1,000人の方が来場され、多くの企業の方々とお話しさせていただくことができました。

省エネや省人化に関する様々な補助金をご紹介していると、「そういう補助金もあるんだ」と興味を持ってくださる方が多くいらっしゃいました。ご来場くださった企業の皆様から具体的に悩まれている課題についてお話を伺い、意見交換を行うことで有意義な展示会となりました。今後もこうした展示会への出展を通して、中小企業の脱炭素経営推進の第一歩をお手伝いできたらと思いますので、当社ブースを見かけられた際にはぜひお立ち寄りください！



【展示会出展情報】



2026年4月17日～18日に開催される「2026九州どてらい市」に出展いたします。

「脱炭素化」と「コスト削減」をテーマに、活用しやすい補助金情報や最新の支援策をご紹介します。皆様のご来場をお待ちしております！

2026九州どてらい市
公式HPはコチラ！



熟練技を自動化！「溶接ロボットシステム」が補助金で導入加速中

熟練工の「勘と経験」に頼る溶接工程。技術継承の難しさや、過酷な作業環境による人手不足に悩んでいませんか？ そんな現場の課題を解決するのが「ハンディファイバーレーザ溶接機用協働ロボットシステム」です。今ならカタログ型補助金(省化投資補助金)を活用し、コストを抑えてスピーディーに導入できます。

詳しくは
コチラ！



代表から一言

トランプ大統領がイランを一方向的に攻撃をして始まった、トランプ石油危機。世界経済に大変大きな影響を与えることになりそうです。既に石油の供給は滞り、石油由来の原料、製品の在庫不足と同時に価格高騰が始まっています。これから数ヶ月以内に、我々の生活はほぼ全て石油に依存していることを改めて実感することになりそうです。この危機に中小企業が立ち向かう有効な手段は余りないですが、強烈なインフレになったり、モノ不足で操業できない事態も想定できます。資金繰など危機モードを考えておく必要があるかもしれません。一方で省エネと脱石油がテーマとなった強力なニーズが生まれます。ピンチはチャンス！危機後の新たな世界でチャンスを掴む準備も同時に進めましょう。

